

1 環境総務班

環境総務班はセンターの庶務経理、他機関等との連絡調整、施設管理等の業務と、各世代を対象とした環境保全に関する啓発イベント、自治会や小中学校等からの依頼による出前講座にも積極的に取り組んでいます。

これらに加え、センター周辺の市民の皆さんとは、近隣の保育園の子ども達とのゴーヤやヘチマによる緑のカーテン植付けや収穫祭、生物多様性講座で参加者の方々が観察したカブトムシやクワガタムシの飼育、センター敷地内の落ち葉や構内の草などで作った腐葉土をプランターで使ったり、自治会の夏祭りで使用する竹灯り作成への協力など、楽しい環境保全活動を協働で行っています。

さらに、平成 25 年度からは、所島 4 町内自治会でダンボールコンポストによる生ゴミ減量活動に取り組んでいただいています。同自治会では、当センターと協働でダンボールコンポスト作りのリーダーを養成して、そのリーダーが初心者への指導を行い、また使用する基材や材料を地域において調達できないか検討するなど先進的な取り組みを行っています。

平成 28 年度に主催または依頼により実施した環境学習等の開催状況は以下のとおりです。

(1) 主催事業

当センターが実施した環境学習事業（「子ども環境科学教室」「市民環境科学セミナー」「親子環境探検隊」「生物多様性講座」）の過去 3 年間の実績推移を表 1 に示します。平成 28 年度は「平成 28 年熊本地震」の影響により、子ども環境科学教室と生物多様性講座は中止し、市民環境科学セミナーと親子環境探検隊は実施回数を大幅に減じ、主催事業の参加者も大きく減少しました。支援事業は微減でした。

自主事業の参加者アンケート結果では良好な評価（「良かった」100%）をいただいております。今後とも講座内容及び広報内容などのさらなる充実に努めます。

ア 親子環境探検隊

環境保全に対する意識の形成には、子どもの頃からの自然体験や家庭での取り組みが重要であることから、自然とのふれあいを通して、親子でいっしょに人と自然の共生や環境保全などについて考え学べる場として「親子環境探検隊」を実施しています。

第 1 回親子環境探検隊 ～江津湖水生生物ウォッチング～ 【中止】

親子で自然にふれあいながら、江津湖にすむ小さな水生生物（カゲロウの幼虫など）の観察を通してその生物の多様性や生物を観測することによる水質評価、熊本の豊かな水資源を体感し、“人と自然の共生”について一緒に学び考える目的で実施していましたが、地震の影響により中止しました。

第 2 回親子環境探検隊 ～守り育てよう！里山の自然～ 【中止】

熊本市民の身近な里山である“金峰山”で、足跡や糞などから金峰山に棲んでいる生き物について学び、草木や実を観察して里山の役割や人と自然の共生について親子

で学び考えることを目的に実施しておりましたが、中止しました。

また同じく地震の影響により市内のイベントホール・会議室等が使用できなくなったために、県市の教育委員会が主催している科学展の展示・審査・表彰会場として利用され、その際に展示の一角で環境科学講座を開催しました。

第3回親子環境探検隊 ～江津湖の水鳥探検隊～

市街地にありながら“自然の宝石箱”といわれる江津湖で水鳥の観察を行いました。

カワセミを含む多種類の野鳥が観察され、生物多様性について親子で学び考えました。

イ 子ども環境科学教室 【中止】

夏休みと春休みの期間中に、小学生が環境に関する簡単な科学実験や観察を体験することにより、環境問題や科学に対する興味と関心を深めてもらうことを目的に実施しています。

対象：小学4～6年生

期間：夏休み 公立小学校の夏休み初日から3週間（平日）午前・午後

春休み 年度末3月後半の4日間（金土日）午前

ウ 親子エコスクール 【中止】 市民環境科学セミナーに統合

小学生とその保護者を対象に、簡単な実験や工作などを行いながら親子で楽しくエコについて学ぶ教室です。

エ 市民環境科学セミナー 【年度前半は中止、後半に再開(3回)】

当センターにおいて市民の皆様には熊本市の環境や環境を保全する取組みについて気軽に学んでいただくために、リサイクル・ゴミ問題・地球温暖化・熊本市の大気汚染などの環境学習と、ダンボールコンポスト作成・新聞エコバッグ作成等を組み合わせてセミナーを開催しています。親子での参加が可能です。

その際には、研究機関である当センターを知っていただくために、施設見学を併せて実施しています。

セミナーは市政だより等で募集を行った自主開催セミナーのほか、大学等の早期体験学習、小中学校の保護者や市民からの依頼で体験と環境学習をセットで開催したセミナー、少人数での来所による講座体験や夏休みの自主研究への助言指導を行っています。

オ 科学体感フェア 【中止】

環境教育・学習の拠点施設としての当センターの機能をPRするとともに、日常業務で行っている試験研究等への理解並びに環境保全と保健衛生に関する意識の高揚を図るため、当センターを一部開放し、科学実験の体験や各種展示物を通して、子どもから大人まで広く科学の楽しさや不思議さを体感していただいていたのですが、今年度より当分の間、中止といたしました。

カ 江津湖水生生物ウォッチング 【中止】

熊本市の『わくわく江津湖フェスタ』への参加事業として、江津湖水生生物ウォッチングを開催していましたが、江津湖フェスタの中止に伴い、中止しました。

江津湖に棲む小さなカゲロウの幼虫などの水生生物の観察をとおして自然に親子でふれあいながら、その役割や水質評価について体験していただくものです。また同時に、外来種の『キャッチ＆リリース禁止』等についても啓発し、江津湖の在来種の保全や生物多様性についても学んでいただいております。

(2) 支援事業（依頼により職員を派遣した環境学習会）

小・中学校、PTA、子ども会、公民館、福祉施設など各種団体からの依頼により、学校や地域公民館等に出向いて環境学習会(出前講座)を開催しています。当センターの出前講座では体験型として講座の中に実験や工作を盛り込み、楽しい講座を基本としています。

28年度は自主事業の大半を中止又は実施回数を減じたことにより、夏休み期間中に例年よりも出前講座を実施可能な期間が増えました。また、商業施設や娯楽施設の大部分が閉鎖・縮小され、学校施設の被災や避難所対応のために子供たちの活動も制限されたため、多数のご相談を受けました。

出前講座人気ベスト4	
紫外線とUVビーズストラップ	16回
リサイクル(紙パック)工作	9回
リサイクル(ペットボトル)工作	7回
水生生物(指標生物)観察	5回

学習内容では、紫外線に関する学習と紫外線によって色が変わるUVビーズストラップ作りと紫外線について学ぶ講座の希望が最も多く、これは小学校低学年から大人まで幅広い受講者に対応できるように、様々なプログラムバリエーションを作成しています。

次に希望が多いものとしてペットボトルや紙パックを使ったリサイクル工作が挙げられます。これは材料として使う紙パック(乳アレルギーを持つ受講者に配慮して、ジュースなどの紙パックに変更中)と、ペットボトルに大別されます。それぞれリサイクル工作として講座内容にその手段やリサイクルすることによる環境への影響を盛り込んでいます。

水生生物(指標生物)観察は、市民の関心も高い江津湖において実施するもので、学校(総合的学習)、公民館、自治会の依頼によるものです。

屋外でのプログラムのため天候に左右されますが、市内中心部に近い江津湖の生物の多様性と外来種の生態系への影響に関心が高まっている近年、要望が増えています。

今後は主催事業と同様に、提供するプログラムのテーマを系統的に再編成し、楽しく魅力的な内容にすることとともに、広報の強化にも努めてまいります。

表 1 主催事業及び支援事業の参加人数（過去 3 年間の推移）

事業名	H26		H27		H28	
	人数	回数	人数	回数	人数	回数
夏休み子ども環境教室	447 人	30 回	439 人	29 回	0 人	0 回
科学体感フェア	765 人	1 回	688 人	1 回	0 人	0 回
春休み子ども環境教室	62 人	8 回	43 人	8 回	0 人	0 回
ジュニア環境科学セミナー	6 人	2 回				
市民環境科学セミナー	680 人	74 回	668 人	88 回	429 人	52 回
水生生物ウォッチング	66 人	2 回	62 人	2 回	0 人	0 回
種の保存と生物多様性講座	152 人	4 回	114 人	4 回	0 人	0 回
親子環境探検隊 小計	95 人	2 回	88 人	3 回	33 人	1 回
親子エコスクール 小計	96 人	9 回	172 人	10 回		
環境学習指導者研修会	4 人	2 回				
以上、主催事業の小計	2,373 人	134 回	2,274 人	145 回	462 人	53 回
支援事業 （依頼による環境学習支援）	2,836 人	48 回	3,264 人	49 回	2,543 人	40 回
合 計	5,209 人	182 回	5,538 人	194 回	3,005 人	93 回

出前講座及び自主開催講座の様子

【写真は平成 27 年度以前のものです。28 年度は地震の影響で撮影できておりません】



牛乳パック紙すき



草花染め



緑のカーテン 苗の植え付け



ダンボールコンポスト



親子環境探検隊 金峰山



生物多様性 カブトムシ・クワガタ講座



科学体感フェア プラバンなど



科学体感フェア ぷよぷよ



科学体感フェア 外来生物



科学体感フェア ジャンボシャボン玉



リサイクル工作 クリスマスリース



科学工作 浮沈子



親子環境探検隊 冬の水鳥観察



夏休み子ども環境科学教室 リサイクル工作